

平成 29 年 8 月 25 日

関係者各位

椋山女学園大学 国際コミュニケーション学部
学部長 水島 和則

教員の公募について（依頼）

椋山女学園大学国際コミュニケーション学部では、以下の要領で採用人事をすすめております。ご応募をお待ちしております。

- [専門分野] 日本史およびその関連分野
(本学部の理念の一つである「世界の中の日本」という視点から日本の歴史を研究・教育する)
- [担当科目] 歴史、日本文化史、基礎文献読解、卒業論文指導など
- [その他の業務] ①学部運営（オープンキャンパス、入試、委員会等）
②国際文化フォーラム（学部主催）などにおける国際文化論的あるいは比較文化的な見地からの研究・教育活動
- [職名・人員] 教授、准教授、または専任講師 1 名
- [応募資格] 以下の項目の全てに該当する者
①博士後期課程単位取得満期退学者（予定者も含む）、または前期課程（修士課程）修了後 3 年以上の研究教育歴を有する者。博士号取得者が望ましい。
②ナショナルヒストリーとして日本史をとらえる既存の枠を超えて日本史を研究し、教育できる者。国際的な文化交流や文化摩擦の文脈など、比較文化の視座から日本史についてのビジョンを構築している者。
③海外での学会発表の経験、あるいは日本語以外の言語を母語とする読者を想定した論文の執筆の経験を有することが望ましい。
- [応募締切] 平成 29 年 9 月 30 日（土）必着
- [採用予定日] 平成 30 年 4 月 1 日
- [処遇] 給与等処遇については、本学園規定による。
- [提出書類] ①履歴書（本学指定の様式に従って作成） 1 部
②教育研究業績書（本学指定の様式に従って作成） 1 部
(研究業績のうち査読有りの場合、「査読付き」と明記する。)
③主要な著書・論文の別刷り（コピー可） 3 点
④教育方針、着任後の抱負を述べた文書（日本語 1200～1500 字・様式自由） 1 部
⑤最終学歴の修了証明書または学位記の写し 1 部
⑥応募者の教育研究能力、業績及び人物について熟知する者の推薦書（様式自由、応

募者について問い合わせることができる方とその連絡先を明記、要押印) 2通(2名分)

[その他]

- ①赴任後は、名古屋市またはその周辺地域に居住し通勤できる者。
- ②書類選考の上、面接・模擬授業を実施する。12月中旬までに対象者にのみ通知する。
- ③上記提出書類は原則として返却しない。ただし、著書、論文等の現物が提出された場合には申し出により選考後に返却する。返却希望の場合、その旨を明記のうえ、返信用封筒(送付先記載、切手貼付)を同封すること。
- ④選考にあたる交通費等の経費は自己負担とする。
- ⑤提出された個人情報は、本学園の「個人情報保護規程」に従って適正に管理し、人事選考以外の目的には使用することはない。
- ⑥応募様式のダウンロード先

<http://www.sugiyama-u.ac.jp/gakuen/recruit/>

[提出先]

〒464-8662 愛知県名古屋市千種区星が丘元町17-3
椋山女学園大学 国際コミュニケーション学部内
影山 穂波 研究室 宛

[問い合わせ先] 影山穂波 honami@sugiyama-u.ac.jp